

件名:

EBS:欧州環境インサイト ニュースメール 2010年7月号



EBS ニュースメール 10 号

「欧州環境インサイト」ニュースメール 10 号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって、何らかのお役に立てれば幸いです。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽:EU】建物据付の太陽電池、潜在的に電力需要の 40%供給可、業界団体試算
- 【太陽:ドイツ】独連邦議会、買い取り価格引き下げを可決
- 【太陽:イタリア】政府、太陽光発電の次期計画発表、買い取り価格は引き下げ
- 【風力:EU】今年の風力発電新設容量、昨年並みの 10GW、業界団体見通し
- 【再生可能エネルギー:EU】再生可能エネルギーが 62%、2009 年の新設電源、EU 機関調べ
- 【排出権:EU】EU 加盟国、排出権取引のオークション規則で合意
- 【排出権:EU】バテンフォルムがトップ、2009 年の排出権購入量、環境保護団体調べ
- 【政策:英国】低炭素社会への移行に 2020 年までに 5,500 億ポンド必要、政府委員会が試算
- 【政策:英独仏】英独仏環境相、30%に引き上げを提唱、2020 年の EU 炭素排出削減
- 【政策:EU】EU の再生可能エネルギー比率、2008 年は 10.3%に上昇

--- ニュース -----

【太陽:EU】建物据付の太陽電池、潜在的に電力需要の 40%供給可、業界団体試算

太陽光発電の業界団体である欧州太陽光発電工業会 (EPIA) は 6 月 23 日、住宅の屋根やビルの側面などに設置する太陽光発電の可能性に関する試算をまとめた。それによれば、全ての建物の屋根の 40%、ビルの側面の 15%が太陽電池の設置に適しており、合計面積は欧州全体で 2 万 2,000 m²に達する。全てに太陽電池を設置したとすると、理論上これらは 1,500GW の発電容量、年間 1,400TWh (テラワット時) の発電量に相当し、2020 年の欧州電力需要の 40%を占める計算となる。

ニュースリリース: www.epia.org/fileadmin/EPIA_docs/public/100623_PR_BIPV_EN.pdf

【太陽:ドイツ】独連邦議会、買い取り価格引き下げを可決

ドイツの連邦議会上院は 7 月 9 日、太陽光発電の固定価格買取制度 (FIT) における買取価格を引き下げる法案を可決した。下院は既に可決しているため、価格引下げが決定した。政府は当初、住宅の屋根設置型で 16%、産業用の地上設置型で 15%の価格引下げを 7 月から実施する予定だったが、ソーラー産業を抱える地方が反発。結局、3 カ月の移行期間に限って引き下げ幅を 3%縮小し、それぞれ 13%、12%の引き下げを 7 月 1 日に遡って実施し、10 月から政府案通りの率で引き下げを行うことで決着した。

ニュースリリース:

www.bundesrat.de/clin_161/nn_8538/DE/presse/pm/2010/100-2010.html?_nnn=true

【太陽:イタリア】政府、太陽光発電の次期計画発表、買い取り価格は引き下げ

イタリア政府は 7 月 9 日、太陽光発電支援の次期計画を発表した。2011~13 年の 3 年間に総新設容量 3GW が対象となり、現行制度の 1.2GW から大幅に引き上げられる。ただし、太陽電池の値下がりを受け、FIT における買取価格は大幅に引き下げられ、現行価格から 2011 年には 4 カ月ごとに 6% (年間約 20%)、2012~13 年はそれぞれ毎年 6%削減される。政府は 2020 年までに累積設置容量は 8GW に増加すると見込んでいる。

ニュースリリース：www.sviluppoeconomico.gov.it/pdf_upload/comunicati/phpcL4ra7.pdf

【風力:EU】今年の風力発電新設容量、昨年並みの 10GW、業界団体見通し

風力発電の業界団体である欧州風力エネルギー協会(EWEA)は6月14日、今年のEU27カ国における風力発電新設容量は10GWとなるとの見通しを発表した。過去最高を記録した昨年の10.2GWと同程度の高い水準が続くと見込んでいる。このうち洋上風力は1GWを占め、高い伸び。今年の新設が10GWとすると、年末時点の累積設置容量は前年比13%増の85GWとなる見通し。2010年の新設は金融危機発生後の受注が多いため、同協会は経済危機を経ても風力発電に対する投資家の期待は高いと分析している。

ニュースリリース：[www.ewea.org/index.php?id=60&no_cache=1&tx_ttnews\[tt_news\]=1852&tx_ttnews\[backPid\]=259&cHash=d6984642138625d305a5facc6f8bffd](http://www.ewea.org/index.php?id=60&no_cache=1&tx_ttnews[tt_news]=1852&tx_ttnews[backPid]=259&cHash=d6984642138625d305a5facc6f8bffd)

【再生可能エネルギー:EU】再生可能エネルギーが62%、2009年の新設電源、EU機関調べ

2009年にEU27カ国で新設された電源のうち再生可能エネルギーが62%を占めたことが、欧州委員会の研究機関であるジョイント・リサーチ・センター(JRC)が7月5日発表した報告書でわかった。風力、太陽光、バイオなど再生可能エネルギー発電の新設容量は合計17GWに達した。このうち最も大きかったのは風力の10.2GWで、全体(27.5GW)の37%を占め2年連続でトップ。また再生可能エネルギーは昨年の全電力需要の19.9%を賅った。報告書は、現在の成長ペースが続けば発電電力量は2020年に1,400TWhに達し、電力需要の35~40%を供給できる可能性があると予測している。

ニュースリリース：http://ec.europa.eu/dgs/jrc/index.cfm?id=2820&dt_code=HLN&obj_id=509

【排出権:EU】EU加盟国、排出権取引のオークション規則で合意

EU加盟国政府は7月14日、2013年以降の欧州排出権取引制度(EU-ETS)第3期間で導入される排出枠のオークションに関する規則で合意した。原則としてEU全域を対象とする単一制度下でオークションを実施するが、国別の実施も許容する。排出枠は現在無償配布されているが、第3期間以降、対象となる企業はオークションで獲得する必要がある。2013年には全排出枠の少なくとも半分がオークションにかけられる、比率はその後次第に上昇する。特例となる航空業界については、2012年以降、排出枠の15%がオークション対象となる。

ニュースリリース：<http://europa.eu/rapid/pressReleasesAction.do?reference=IP/10/948>

【排出権:EU】バテンフォールがトップ、2009年の排出権購入量、環境保護団体調べ

欧州排出権取引制度(EU-ETS)で定められた排出上限値を守るため欧州企業が2009年に購入したクリーン開発メカニズム制度の排出権(CER)は合計7,800万単位で、金額にして8億6,000万ユーロに達したことが英環境保護団体サンドバッグの調べでわかった。これは上限値を設定されている産業部門の排出量の4.2%に相当する。企業別にみると最も多くのCERを購入したのはスウェーデンの国営電力バテンフォールで、以下、ポーランドの国営エネルギー企業PGE、スペインのエンデサが続く。

ニュースリリース：<http://sandbag.org.uk/node/294>

【政策:英国】低炭素社会への移行に2020年までに5,500億ポンド必要、政府委員会が試算

英政府が掲げる低炭素社会への移行を実現するには2020年までの10年間に総額5,500億ポンドの投資が必要とする報告書を政府の独立委員会が6月29日にまとめた。報告書は、炭素排出削減やクリーンエネルギー分野の投資を一元的に担う機関として「グリーン投資銀行(GIB)」の設立を提言した。現在複数の政府系法人や基金に分かれている投資機能の一つにまとめるのに加え、民間や政府からの出資を想定している。政府は報告書に基づき、年内に政策案を発表する見通し。

ニュースリリース：www.climatechancecapital.com/media/108890/unlocking%20investment%20to%20deliver%20britain%27s%20low%20carbon%20future%20-%20green%20investment%20bank%20commission%20report%20-%20final%20-%20june%202010.pdf

【政策:英独仏】英独仏環境相、30%に引き上げを提唱、2020年のEU炭素排出削減

クリス・ヒューン英エネルギー・気候変動相ら英独仏3カ国の環境担当相は15日、EUの温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で20%削減するという現行目標を30%に引き上げるべきとする意見を英独仏の主要紙への共同寄稿の中で明らかにした。低炭素社会への移行には20%削減では不十分とし、国際的に技術革新や排出削減の取り組みを進めるためには目標の引き上げが必要と主張。現行目標のままでは、欧州は低炭素をめぐる国際競争で中国や日本、米国に負けると危機感を示した。

【政策：EU】EU の再生可能エネルギー比率、2008 年は 10.3%に上昇

欧州委員会統計局（ユーロスタット）は 7 月 13 日、EU27 カ国で最終エネルギー消費に占める再生可能エネルギーの比率が 2008 年に 10.3%となったと発表した。2006 年の 8.8%、2007 年の 9.7%から次第に上昇している。ただ、2020 年に 20%の目標を達成するには、今後大幅に引き上げる必要がある。2008 年実績を国別にみると、最も高かったのは水力発電の普及しているスウェーデンの 44%、次いでフィンランドの 30.5%と北欧が高く、逆にマルタが 0.2%で最も低かった。主要国ではドイツ 8.9%、フランス 11.0%だったのに対し、英国は 2.2%にとどまった。

ニュースリリース：http://epp.eurostat.ec.europa.eu/cache/ITY_PUBLIC/8-13072010-BP/EN/8-13072010-BP-EN.PDF

◆◆「EBS 産業レポート」最新版発売予定◆◆-----

◎1「欧州の先進環境 100 社——最新市場動向と注目企業の横顔」約 100 頁 9 月 1 日発売予定

主な内容(予定)

- 欧州の先進環境企業 100 社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の 2009 年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の 2009 年実績と成長見通し
- 各国政府の補助制度の変更
- 分野別の成長予測
- 洋上風力、太陽熱、波力・潮力発電の動向

◎2「欧州自動車産業の最新動向 2010-11 年版——EU のエコカー戦略」約 100 頁 9 月 1 日発売予定

主な内容(予定)

- エコカーに対する EU の開発支援戦略
- EU と主要国の自動車関連環境政策—CO2 排出規制の概要など
- 欧州のエコカー市場の現状と見通し
- 欧州の大手乗用車メーカーのエコカー戦略
- 主要乗用車メーカーの過去 1 年間の展開と今後の見通し
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向
- 主要自動車メーカーの欧州・ロシアの生産施設立地

◎3「これだけは知っておきたい EU の環境規制 2010-11 年版」約 100 頁 9 月 15 日発売予定

主な内容(予定)

- EU2020 年戦略における環境・気候変動政策のビジョン
- 資源利用と経済成長を切り離す「資源効率」の考え方と規制の見通し
- 統合製品政策から持続可能な物質管理(SMM)への移行の動き
- エコデザイン指令～新 ErP(エネルギー関連製品)指令
- WEEE/RoHS 指令および廃車指令の概要と改正の動向
- REACH の基本と実施状況
- 2020 年とそれ以降に向けた温室効果ガス排出削減の目標と議論の動向
- 再生可能エネルギー促進指令
- 建物エネルギー性能指令
- 今後の EU 排出権取引の制度詳細 ほか

価格：PDF 版 395 ポンド／485 ユーロ／53,000 円(全税別)
(ハードコピー+PDF 版：480 ポンド／590 ユーロ／65,000 円(全税別))

——>>8 月 31 日までの事前購入予約・特別割引！！<<——

★☆ディスカウント価格：PDF 版 350 ポンド／430 ユーロ／47,000 円(全税別)☆★

(ハードコピー+PDF版: 450ポンド/550ユーロ/60,000円(全税別))

レポートの詳細に関しましてはこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.htm>

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中!◆◇-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
 - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。
 - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

- ★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
- ★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。
news@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2010 掲載記事の無断転載を禁じます。
